

平成24年度の受賞団体

「みやぎ食育大賞」 宮城県食生活改善推進員連絡協議会

「私達の健康は私達の手で」

本協議会は、市町村食生活改善推進員協議会(35市町村)を構成員とし、地域において食生活を中心とした健康づくりを進めるボランティア団体として昭和35年に設立されました。

県民の健康と食生活の課題は時代とともに変化する中で、設立以来、行政と連携しながら食生活を中心とした健康づくりボランティア活動を実施し、地域の食生活改善と食育を進めています。近年は、朝食欠食やメタボリックシンドロームの予防・解消が喫緊の課題となっている中であって、「親子で朝食を食べよう講習会」、「野菜を食べよう講習会」などの開催を通して、望ましい食生活に向けた意識づけを図っているほか、県内各地に伝わる郷土料理や特産物を活用した料理教室の開催・レシピ集の発行をしています。



東日本大震災の発災後は、被災者を対象としたお茶っこ会や料理教室を精力的に開催して食を通じた健康づくりへの意識づけを行っており、地域の健康と食文化を守る団体としての底力を発揮しています。

「みやぎ食育奨励賞」 特定非営利活動法人 ハッピーート大崎

「食べることの幸せ楽しさを考える市民の会」

本法人は、大崎地域を拠点にして、栄養を中心に食育活動を行うNPO法人です。

「ハッピーート」という名称には、活動を通して「食べることの幸せと楽しさ(HAPPY+EAT)」を実践し、健康で満足した生活ができる人を増やしていきたい、という思いが込められています。



活動内容については、子どもから高齢者までの多様なライフステージの方や、疾病や障がいを持つ方などを対象に、健康セミナーや料理教室、「地元の旬を味わう会」などを主催しています。特に、子どもの食生活自立支援、高齢者の介護予防、生活習慣病の重症化予防等に関する食生活・栄養指導については、県内の自治体や保育所・学校から高い評価を受けています。また、事業の実施に当たっては参加者同士の交流促進、コミュニティ形成を重視しており、被災地支援や子育て支援の現場において、大きな役割を担っています。

「みやぎ食育奨励賞」 気仙沼市立階上小学校

「身近な生活や郷土の環境を見つめるスローフード学習」

階上小学校(全児童数289人)は、平成17年度から、総合的な学習の時間や生活科において、地元の食材や料理を通して気仙沼・階上の自然環境・暮らし・産業・伝統・文化を見つめ直す実践学習として、「スローフード学習」に取り組んでいます。



スローフード学習では、学年ごとに課題を設定し、地元の生産者や食関連事業者の方々から講義やアドバイスを受けるとともに、農業・漁業の体験学習を行い、「地域から学び、地域について考える」学習を展開していますが、これらの活動を通して、地域の自然・人・食を見直す意識と態度が育成されています。これらの取組は、震災後も継続しています。「これまで協力をいただいていた方々が被災し、スローフード学習は困難な状況にありますが、復興に立ち向かっている地域の方々の協力を得ることで、気仙沼の将来を支える子ども達を育てようと考え、実践しています」とのコメントをお寄せいただきました。